

県民ボランティア基金 の支援決定！

☆公益財団法人県民ボランティア振興基金（貞方学理事長）から 2022 年度における私たちの活動への資金支援に決定されました。

対象となった支援事業名

「斜面地居住再生に向けての低未利用地活性化モデル事業」

対象期間

2022 年度（2022 年 8 月～2023 年 3 月）

対象地域

佐世保市白南風町およびその周辺地域

事業内容

- ・旧指山博義邸、瀬尾宅地等のエリアをモデルとする斜面暮らしの再生の見地からの未来社会像の発見する
- ・させぼ山手研究会と佐世保市担当部署が協働により「共創」（市民と行政連携）によって成果を創り出す

交付支援金

500,000 円（活動団体に負担金なし）

8 月 24 日 10:00 から白南風公民館・旧指山博義邸でワークショップを予定！

斜面地低未利用地再生事業

- ・8 月 2 日 長崎市出島町の出島交流会館 4 階において県民ボランティア振興基金の「プレゼン審査」に参加。参加者は SYW から檜楨理事長、佐世保市都市整備部都市政策課から山邊幸弥氏。
- ・8 月 9 日付で SYW 事務所に事業支援金交付決定通知書が郵送された。

防災シビックプライド育成事業

行動指針検討

斜面モビリティ事業

- ・岡山市オカネツ（移動機器メーカー）から斜面移動実験機材として、「ノボロ」1 台を購入。
- ・8 月 16 日 佐世保市観光商工部において今後の事業化可能性に関する協議を予定。